

あいのわ

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあの杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会

理事長 鈴島 妙子

■連絡先

〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号

TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001

URL <http://www.ainowa.or.jp/>

■印刷・作成

足立区大谷田就労支援センター



1月13日竹の塚あかしあの杜・成人の祝い

新年の挨拶



理事長 鈴島妙子

皆様、新年明けましておめでとうございます。
お正月の街に、門松の青竹・松の葉の緑が新しい年
の到来を感じさせてくれました。

さて、法人の新年度の喜びは舍人あかしあ園の開設
がございます。

法人の施設は、東部地域に偏りがありませんが、こ
の事で足立区全体にほぼ平均に配置されるようになり
ました。これもひとえに、長い間お心に掛けていただき
ました関係の皆様のご理解とご支援の賜物と深謝申
し上げます。

利用者さんやご家族、そして地域の皆様に愛され親
しまれる施設を目指してまいりますのでどうぞよろし
くお願い致します。

そして、昨年より準備を進めてまいりました「地区
割り」の実施がございます。施設移動の皆様にはご心
配をお掛けしておりますが、新年度に向け、更なる処
遇向上を目指して準備を進めておりますのでよろしく
お願い致します。

又、少子高齢化と大介護時代の中、「生活困窮者自
立支援法」の施工など外部環境の変化を、法人の中長
期経営計画に反映させてまいりたいと考えております。
法人役員・職員一同、緊張感を持って推進してまい
りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。





後援会会長 秋山啓司

平成26年度上半期事業報告（案）及び決算報告
(案)について

第2号議案 平成26年度第1次補正予算について

第3号議案 平成26年度決算前処理について

第4号議案 「仮称・舍人あかしあ園」の施設名決定及び施

第5号議案 諸規定の制・改訂について

設長等の人事について

平成27年1月9日
第3回 臨時理事会

議題
第1号議案 「舍人あかしあ園」給食委託業者入札に関わる
指名業者の選定及び予定価格について

第2号議案 「舍人あかしあ園」給食委託業者の承認について

て

平成26年度 第3回目の評議員会・理事会。そして第3回、
臨時理事会が開催されました。

上半期の事業・決算報告がされて、熱心なご審議を頂き他議
案と共に承認されました。

又、仮称が付いておりました舍人あかしあ園も、正式名称と
して承認され、いよいよ具体的な体制作りがスタートいたしま
す。

3月初めには、工事の引き渡しも予定されており、その後関
係の皆様に施設公開がされますのでよろしくお願ひ申し上げま
す。

（鈴島）

平成26年11月27日

報告事項

- ① 「舍人あかしあ園」隣接地購入について
- ② 「通所バス地区割り制度」について（2）
- ③ 「竹の塚あかしあの杜」東京都実地検査報告について

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては穏やかな明るいお正月を迎えたこととお慶び申し上げま
す。
自宅の近くにバス停があり、タバコの吸殻や紙くず等が捨ててある。そのバス停の
少し先がゴミ収集場所である。「ゴミを出すついでに吸殻や紙くずを、ゴミばさみでつ
まみ、ゴミ袋の中へ入れる」僅か4~5分のことだが、きれいになつた周りを見ると
気持ちがいい。

ところが最近では、紙くずや吸殻が殆どなくなってきた。「ゴミの多い所にはゴミが
集まり、掃除が行き届いているとゴミは遠ざかって行きます。いつも掃除されていて、
きれいな部屋はストレスもなく、心まで豊かになるような気がします。整理整頓さ
れている事務所や作業所は、きっと効率のいい仕事をしていらっしゃると思います。
誰でも心の中では、きれいにしようと、善いことをしようと思つてはいるし、汚すこと
や悪いことはするまいと、おのずから抑止力が働いているものと思ひます。
「美しいまちは安全なまち」といいます。

みんなで自分の周りをきれいにし、安全で暮らしやすい街に、地域社会にして参り
たいと思っております。さて、昨年3月に前理事長の岸本美恵子氏が、福祉会発展に
大きな足跡を残し退任されました。今後は鈴島妙子理事長のもと、微力ではございま
すが、福祉会の更なる発展を願い力を尽くす所存でございます。何卒倍田のご指導、
ご支援をお願い申し上げます。

生活介護事業部会より

前回は日中活動や行事等についてお伝えしました。その後の進捗状況となりますが、次のサービスについて統一した内容をお伝えいたします。

バスの運行形態および開園・滞在時間の統一。摂食指導の実施やソフト食等昼食の形態の標準化、理美容サービスの導入、健診等の健康管理、家族会・個別支援計画の流れ等となります。これらの引き続き継続する内容や、変更し新たに統一する内容をDVDによりまとめた映像と文章の内容をプリントとして配布し、利用者の皆様を対象に12月5日、第2回の説明会を実施いたしました。他に平成27年度の管理職及び役職員体制、舍人あかしあ園準備担当職員のお知らせ、施設見学の実施や年度末・年度開始の準備期間のお知らせや利用料の支払方法についてもお知らせいたしました。そして、ご家族の方々には同様の説明会を順次実施し、利用者の方・ご家族から様々なご意見やご要望の声をお聞きしました。

年明けからはこれまでの面談をもとに、各施設での新たなるループ編成や活動内容の具体的な検討や引継ぎを行います。利用者の方やご家族の方々のご意見やご要望に応えられるよう、職員一同協力してまいります。引き続きご理解をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

(金井)



地域と一緒に実現していくこと ～大谷田障がい福祉施設の取り組みを通じて～

大谷田障がい福祉施設では、春に自治会と共催のバザーを開催し、秋には自治会主催の祭礼に参加させていただいています。どちらのお祭りも地域の方々を対象に開かれるので、我々も自治会の意向に沿い、準備段階の打ち合わせ等から参加しております。

我々の想いとして、我々も地域の一員として、あたりまえに利用者の方と地域の方がお互い名前で呼び合える関係を作りたいと思っています。お祭りを開催するにあたっても、地域の皆さんは施設にすごく気を使っていただいていますが、我々も自治会で開催される事前打ち合わせ、事前準備など、自治会の一員としてすべて行うべき役割として、出来るだけ利用者の方に入っています。

26年10月の祭礼では、土曜に祭りの準備と宵宮、日曜に本宮が行われました。利用者の方も、地域の人と一緒に、テント張り、神輿造り、食事準備、会場設営、祭り進行などを行つてもらっています。このような形になるまで、年数をかけて自治会の役員の方のご理解を得ながら作りあげてきました。また、お祭り後の自治会の反省会にも参加しました。その中で自治会の会長様から、「我々の祭りはセンターさんなしではできません」「人のありがたさを感じました」とのお言葉をいただきました。私としては、まだ自治会の方々に配慮をしていただいているので、もっとお手伝いしていきたいと考えています。そのようなお言葉をいただけることもあります。

地域の方々はお祭りや行事などに対する熱い想いを持つていらっしゃいます。その想いを受けながら我々も色々な面で一緒に行わせていただきたいと考えています。そして地域の方々は、行事だけでなく、生活や仕事のことなど、いろいろな場面で大谷田の利用者の方々のことを気にかけていただいているので、このような方々に見守られている大谷田障がい福祉施設は、すごく恵まれた地域に在ると感じています。そのご好意に甘えることなく、我々も地域の方々と一緒に地域を作つていけるように取り組みます。

今後とも地域の一員として出来ることを増やし、地域の方が「よお〇〇さん！」と利用者の方にお声かけいただけるような関係を築くことを目指していきたいと思います。(酒井)



投稿欄(俳句・川柳など募集中です)

早起きの ご飯に落す 寒卯

秋山 啓司

▼この一句

日輪に 深く一礼 初詣

千代 芳子

初詣は関東厄除け三大師の一つ西新井大師。

スカイツリーが見え、観光客日本一とも言われている浅草寺。参拝者数日本一を誇る明治神宮へよく行く、うつ蒼と茂つた常盤の森の清すがしい空気を吸つて新年を気持ちよくスタートできる。(秋山)

白髪増え シルバー街道 まつしげら
 断捨離日 待てど暮らせば やつてこない 高橋由美子
 特別会員 (一〇一万円)

羽住奎、羽住爽恵、大川博司、大川恭子、山崎智也

一般会員 (一〇三千円)

稻場和子、本橋久美、鴨下令子、霜田文夫、佐々木きよ子
 西村文雄 (二〇)

寄付者

野澤かつ代、足立さをりの会・南館洋子、藤巻暎一

東京西新井ライオンズクラブ、佐久間庸夫、西澤歯科医院
 都立青井高等学校生徒会・ボランティア部、渡辺和彦◎野澤様には、6月にもご寄附頂きながら記載漏れがありま
 した事をお詫びいたします。

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行つております。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。申込み・お問合せは後援会事務局
 電話(3849)11188まで

タートルマラソン模擬店出店報告

法人後援会の取り組みとして、平成26年10月19日(日)「第43回タートルマラソン国際大会」に

足立・第17回バリアフリータートルマラソン大会に模擬店(豚汁・揚げたてコロッケ・バナナ・飲み物)を出店しました。今年は、晴天に恵まれ、11,000人以上のランナーのエントリーがあつたそうで、その中には法人職員、利用者の方ご家族もいて、元気に完走されました。年々、法人関係の参加者も多くなり、応援に来られたご家族や職員と模擬店の横では楽しい会話が弾んでいました。完走した後の今年から登場した豚汁のお味はいかがだったでしょうか。

模擬店の前日準備から当日の販売まで、お手伝いいただきました足立あかしあ園・神明福祉園の保護者の皆様、ご協力に感謝いたします。

純利益 93,708円

(丸山)

編集後記

新年早々には、毎年法人内の各事業所で「成人を祝う会」が催されました。今年は法人内合わせて10人の方が新成人となられました。「成人を祝う会」は、年間に施設で行われるいろいろな行事の中でも利用者の方・ご家族・職員にとつて最も思い入れの大きい行事だと感じています。紋付き袴や晴れ着姿で参加してくださる利用者の方もおいでで、利用者側・施設職員側相互に思いを新たにさせられます。成人されたご本人の20年間の頑張りはもちろん、この日を迎えるまでのご家族の言葉に言い尽くせない程の頑張りに、私達施設職員側も一番の応援団にならなければという思いを新たにする日もあります。

新成人を迎えた利用者の方々には、成人を迎える日までの大きな頑張りを生きる自信に繋げていただき、自信をもつてこれから的人生を切り拓いていただきたいと職員一同心からお祈り申し上げます。(太田)

